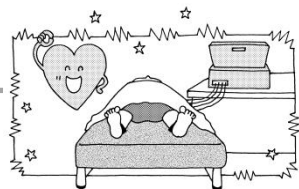


5月6日は心臓検診（心電図）です

心臓は1日も休むことなく、絶え間なく動いている大切な臓器です。大きさはその人の握り拳くらいで、身体中に血液を送り出しています。この心臓の状態を正しく知り、心臓に異常がないかどうか調べるために、1年生全員と継続受診者を対象に、心電図検査を行います。（ただし、家庭から定期的に受診している人は対象外となります。）

- ＜日時＞ **5月6日(木)13:30頃**～1年生全員(家庭受診者を除く)と継続受診
＜服装＞ **上下夏用体操服、長袖ジャージ**
★靴下は保健室にくる前に脱いでおく

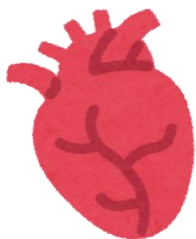


ー 検査の受け方 ー

- ① 心臓検診カードが一人ずつに渡されます。（自分の番が来たら心臓検診カードを検査技師さんに渡してください。）
- ② 胸や手、足首などに検査用の器具をつけるため、上下夏用体操服のみ着用します。
- ③ 静かにベッド（机）に横になる。
（ちょっと冷たいですが、痛くはないので緊張せずリラックスして受けましょう。）

☆気をつけること☆

走ったりした後は、検査が出来ないので、移動は静かにしましょう。



心臓は何をしているところ？

心臓は、体中に酸素をいっぱい含んだ血液を送り出したり、受け取ったりするポンプの役目を果たしています。胸に手を当てると、ドキドキという音がします。これは、心臓の筋肉が規則正しくのびちぢみ（収縮・拡張）して、血液をからだじゅうに送り出している音です。こうして送り出された血液が**心臓**に戻ってくると → **肺**に送られ → 酸素をいっぱい受け取り → 再び**全身**をめぐるります。心臓は休むことなく、この動きを私たちが起きている時も眠っている時も繰り返す、すごく働き者の臓器です。